

第 95 回天皇杯・第 86 回皇后杯全日本バスケットボール選手権大会
新潟県代表決定戦
兼 2019 年度新潟県バスケットボール選手権大会 実施要項

- | | | |
|----|-------------------|---|
| 1 | 主 催 | (公財) 日本バスケットボール協会 (一財) 新潟県バスケットボール協会 |
| 2 | 共 催 | 新潟日報社 |
| 3 | 主 管 | (一財) 新潟県バスケットボール協会 |
| 4 | 協 賛 | 株式会社 モルテン (予定) |
| 5 | 期 日 | 2019年7月13日(土)・14日(日)・15日(月・祝) |
| 6 | 会 場 | 白根カルチャーセンター・新潟医療福祉大学 |
| 7 | 競技方法 | トーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。 |
| 8 | 競技規則 | 現行の(公財)日本バスケットボール協会競技規則による。 |
| 9 | 参加資格
レギュレーション等 | ① (公財)日本バスケットボール協会に加盟登録されたチームであること。
② (公財)日本バスケットボール協会に競技者登録された選手であること。
③ 大会を通じて、ベンチで指揮するものは、JBA 公認コーチであること。
またその資格は、JBA 公認 D 級コーチ以上とする。
④ 外国籍選手(基本規定による)および帰化選手(満 16 歳となった後に
国籍法に基づく帰化によって日本国籍を取得した選手をいう。以下同じ)
の出場と登録人数については、下記のとおりとする。
男子: オンザコート 2 とし、帰化選手は含まれない。延長時間についても
同様とする。エントリー人数の制限は設けない。
女子: オンザコート 1 とし、帰化選手は含まれない。延長時間についても
同様とする。エントリー人数の制限は設けない。
⑥ 試合エントリー数は、スタッフ 9 名以内、選手 16 名以内の計 25 名以内と
すること。 |
| 10 | 参 加 料 | 15,000円 振り込みとする。
参加チームは6月20日までに参加料を下記、振り込み口座へ納入する。
振り込み依頼人はチーム名として、振り込み手数料は貴チームにてご負担
ください。大会参加料領収書については振り込み時の領収書を持ってかえ
させていただきます。組合せ抽選後の棄権については、大会参加料の返金
はいたしません。 |

金融機関: 北越銀行 関屋支店

普通 口座番号: 2036153

名義: 一般財団法人 新潟県バスケットボール協会 会長 上村征夫

11 申 込 方 法 (一財)新潟県バスケットボール協会ホームページより大会参加申込みをダウンロードして、メールにて大会参加申込みをおこなうものとする。

【ホームページ】 <http://niigata.japanbasketball.jp/index.html>

【申し込み・選手変更】 Eメールアドレス nbba.kyougai@gmail.com

【担当】 (一財)新潟県バスケットボール協会 競技会委員会

〒950-1222 新潟市南区白根東町1-2-44 (株)オオツカスポーツ 久保 健 携帯 090-2761-3326
--

12 申 込 締 切 2019年6月20日(木) 必着

13 組 合 せ (一財)新潟県バスケットボール協会の責任抽選とし、男子の部は第64回新潟日報杯争奪バスケットボール大会の成績を基に、男子ベスト8・女子ベスト4のチームを特別シードとする。

14 エントリー変更 (1) エントリー変更については、所定の用紙を用いて、6月28日(金)迄に申込先へメールにて届け出ること。

(2) ケガ、病気等の理由で参加不可能となった場合には、6月28日(金)以降でも変更を認める。その場合も所定の用紙を用いてFAXで届けること。

(3) 大会当日の変更については、本部へ変更届けを提出してください。

15 表 彰 1位～3位までのチームに賞状を授与する。

16 使 用 球 JBA 検定球の12面体ボールとし、チーム持ち寄りとします。

17 そ の 他 (1) 男女共、優勝チームを9月に行われる1次ラウンドに新潟県代表チームとして推薦する。また、JBAより強化奨励金として10万円(税込)が贈呈される。

(2) 男子ベスト8、女子ベスト4のチームを来年度5月開催の新潟日報杯特別シードとする。※ベスト8を決める試合から出場。(男子の部)

(3) 宿泊は斡旋しない。

(4) 大会における事故発生については、大会本部では一切責任を負わない。

※個人で傷害保険に加入していることが望ましい。

(5) 大会申込書には必ず、帯同審判員(日本公認E級以上)を記入すること。

(6) すべてのゴミを各チームで責任をもって持ち帰る。

(7) 組合せ決定後に棄権したチームは次回の大会参加を認めないこともある。